

福岡工業大学
情報処理センター Annual Report
《 平成 2 5 年度版 》

情報処理センター年報

目 次

情報処理センター活動報告

1. 情報処理センターシステム更新	03
1) 新システムの概要	05
2) 新教育システム	06
3) ネットワークと認証基盤の改善	14
4) 学内無線 LAN の改善と新規サービス	17
2. 情報処理センター運営委員会活動	21
3. 説明会・講習会	27

情報処理センターシステム利用状況報告

1. 教育・研究用システム（PC 演習室）利用状況	33
1) 情報処理センター演習室利用授業科目名	35
2) 演習室利用状況	45
2. 無線 LAN 利用状況	47
3. 電子メール利用状況	51
4. myFIT 利用状況	55

情報処理センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・学生サポート・ヘルプデスク他	61
2. 施設見学者	67

その他

1. 情報処理センター運営組織	73
-----------------------	----

情報処理センター活動報告

1. 情報処理センターシステム更新

福岡工業大学 情報処理センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境の運営と管理を担う中核機関です。平成25年9月、情報処理センターでは、本学の経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」を念頭に、教育のさらなる発展に資するため、管轄する教育系情報基盤システムを全面的にリニューアルし運用しています。

1) 新システムの概要

■コンセプト

利便性とセキュリティのバランス
を考慮しつつ既存課題を解決

評価が高いサービスを踏襲しつつ
有用な新サービスと体験を提供

For all the students
～すべての学生生徒のために～

経営理念を念頭に本学の教育活動発展に資するため
情報処理センターが管轄する教育系情報基盤を刷新

ブラッシュアップに資する
新しいテクノロジーへのチャレンジ

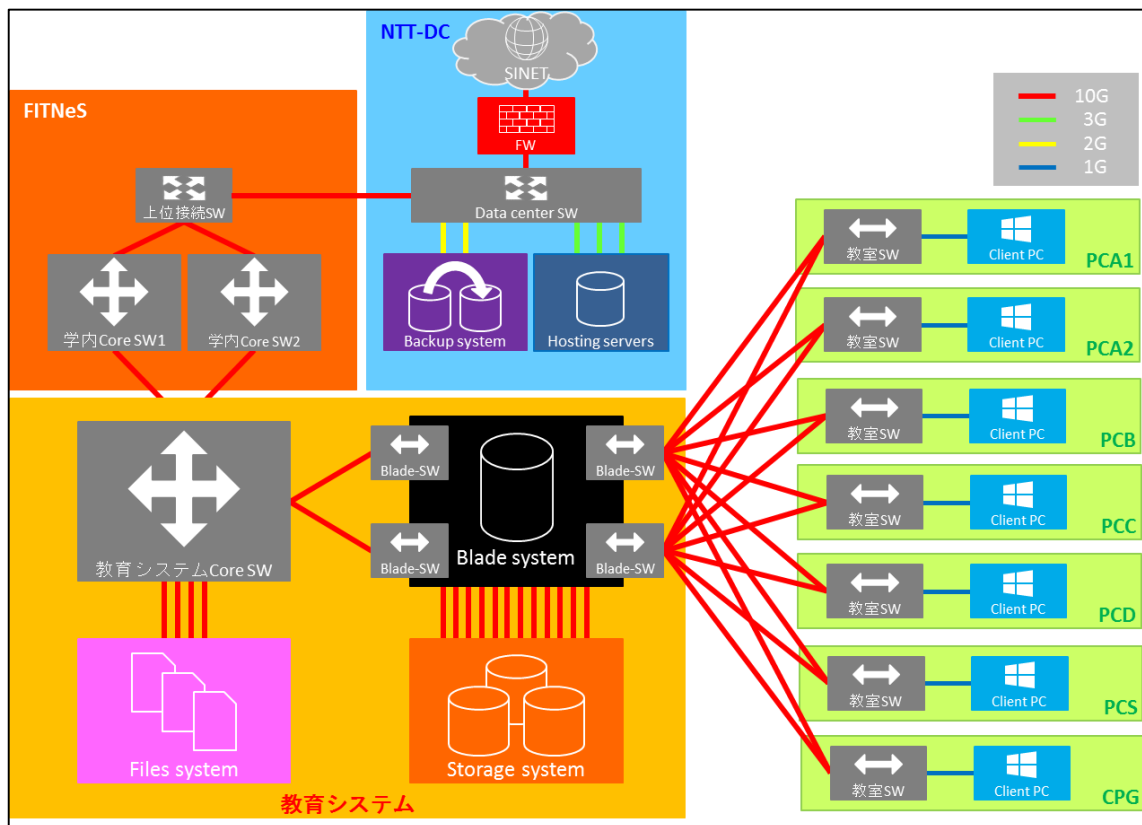
教育活動に支障を与えない
ノンストップシステムの実現

■主な特長

特長	
最先端のPCとサーバ基盤	高性能PC(Core i7/クアッドコア/8GBメモリ)と高精細ワイド液晶
	Windows8と運用管理を大幅に軽減するネットブート環境(平成26年後期よりWindows8.1環境にて運用)
	138台の情報基盤用仮想OSを20台の物理サーバに集約
PC台数の増強	415台 → 459台
	50PC分の仮想デスクトップ(Adobe系ソフトウェア20式とCG系ソフトウェア10式が利用可)
PC高速起動	最大で約7～10分前後 → 約1分10秒
充実した授業支援機能	ソフトウェア支援機能で高評価だったWinNetの最新バージョンを採用
	全PC演習室とPCゼミ室に中間モニターとBlue-rayプレイヤーを設置
	全PC演習室とPCゼミ室に高精細と利便性を備えた書画カメラと音響設備を設置
デジタルサイネージ	各PC演習室に電子掲示板設置
	管理室からのお知らせ/講義スケジュール/講義中ステータスを表示
学生メール改善	進化を続けるクラウドメール(Microsoft Office 365/Outlook Web App)
	メールボックス一人あたり25GB/スマートフォンとの親和性向上
	無停止サービス(認証連携基盤をSINETデータセンターに設置)
大容量ファイル転送対応	大容量電子メール添付ファイル配信に対応する新サービス
シングルサインオンの改善	学内認証・クラウド認証・ネットワーク認証をSSOで統合・連携
ネットワーク認証の改善	認証ページの自動表示/建屋間ローミング対応
無線LANの改善	認証ページの自動表示/MACアドレスの事前登録廃止/ローミング対応
	ゲスト用無線LAN構築/eduroam構築

2) 新教育システム

■システム全体構成図



■PC 教室

部屋名	PC設置数 (教員機1台含む)	教材提示装置	授業支援	両面A3対応 プリンター
PC演習室A1	47(旧41)	・ 中間モニター ・ 書画カメラ、Blue-ray再生機	最新版 WingNet	2
PC演習室A2	47(旧41)	・ ハンドマイク、タイピンマイク ・ スピーカー		2
PCゼミ室	21(旧21)	・ 中間モニター ・ 書画カメラ、Blue-ray再生機 ・ ハンドマイク、タイピンマイク ・ スピーカー ・ 常設プロジェクター＋スクリーン		1
PC演習室B	97(旧89)	・ 中間モニター ・ 書画カメラ、Blue-ray再生機 ・ ハンドマイク、タイピンマイク ・ スピーカー		2
PC演習室C	97(旧89)			2
PC演習室D	105(旧97)			2
コンピューター ギャラリー	45(旧37)	—	—	2
合 計	459(旧415)			13

■ 高性能 PC

型名	スペック
PC本体 HP Compaq Elite 8300SF 	- CPU: Core i7-3770 (3.4GHz) - Memory: 8GB - HDD: 250GB (ネットブートキャッシュ用) - Graphic: 内蔵 (教員PCのみ: Radeon HD 7450 1GB) - I/O Port: USB3.0 × 3, USB2.0 × 6 - Optical drive: 16倍速スーパーマルチドライブ - Keyboard: 日本語109A - Mouse: レーザーマウス - Audio: 内蔵 (ヘッドセットが必要な場合は管理室で貸出)
液晶ディスプレイ EIZO FlexScan EV2116W 	- 解像度: 1920x1080 - アスペクト比: 16:9ワイド - コントラスト比: 1000:1
教員用Wacomペンタブ レット液晶 	- 解像度: 1920x1080 - アスペクト比: 16:9ワイド - 筆圧レベル: 512レベル - コントラスト比: 700:1

■ 教室内音響システム

ワイヤレス ハンドマイク	- 電波を使わない赤外線伝送方式。 - 隣接した部屋との混信の心配がありません。 - 赤外光発光部をグリップ上部と下部に設け、安定した送受信を実現。 
ワイヤレス タイピンマイク	- 電波を使わない赤外線伝送方式。 - 隣接した部屋との混信の心配がありません。 - 持ち運びに便利な軽量コンパクトサイズ。 
マイク充電台	2つのマイクを同時充電可能。 - マイクがONのままでも自動的にOFF状態にして充電。 
教室内 スピーカー	各PC演習室に大型スピーカーと同設計のSCWGホーンと20cmウーハーを搭載した2ウェイバスレフ型スピーカを2基を設置。 
デジタル パワー ミキサー	- AV&RGBスイッチャーを内蔵。 - オーディオ、ビデオ、パソコンのソースを切替。 
Blu-rayプレイヤー	- Blu-rayやDVDが再生可能。 - 中間モニターに映像配信。 

■高精細書画カメラ

WolfVision VZ-9plus ³ ビジュアライザー	
	タッチ式パワーボタンで用意に電源のオン・オフが可能です。
	VZ-9plus ³ ビジュアライザーは、ユーザビリティを大幅に向上させたユニークな機能である「同期レーザーマーカ」を装備しています。 レーザー光の小さな点がカメラヘッドからワーキングプレートに投影され、カメラの撮影範囲のエッジを示します。 これにより、ワーキングプレート上の被写体の配置が容易となります。
	「同期レーザーマーカ」と内蔵LCDモニターとの独特な組み合わせによりワーキングプレート上の被写体の位置決めが以前にも増して簡単になりました。
	16倍光学ズームにより、ほぼA3見開き（400×300mm）の大きな被写体から、ミツパチ（25×19mm）ほどの小さな被写体まで、スクリーン一杯にフルサイズで投影できます。最小6×4.5mmまでのさらに小さな被写体の撮影には、4倍デジタルズームが搭載されています。
	毎秒30フレーム撮影可能な1-CCDハイビジョンカメラおよびsRGB色精度が特長で1280x720(16:9)のネイティブ解像度で出力します。

■教員卓 AV コントロールパネル

PCA1, PCA2, PCB, PCC, PCD演習室



教員画面を表示します。

持込みPC画面を表示します。

書画カメラを表示します。

Blu-Rayを表示します。

ソフトウェアリセット

PCゼミ室

AVラック内にあるボタンで、中間モニター・プロジェタの表示を切替えます。



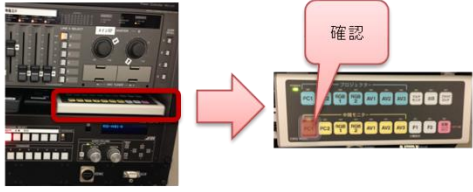
持込みPC(RGB)画面を表示します。

Blu-Rayを表示します。

持込みPC(HDMI)画面を表示します。

教員画面を表示します。

書画カメラを表示します。



確認

ボタンを切替えても画面が表示されない場合にはラック内の【CWG-3000C】コントローラの【PC1】が選択されている事を確認してください。

■授業支援システムーWingNet

- WingNet Ver.11 → Ver.14.5にバージョンアップ

- 以前の使いやすさ・機能・Webオプションを継承
- Windows8に対応

- 改善点と機能強化

- ①操作画面

レイアウト上の学生アイコンの拡大／縮小がスライダーバーで操作可能。

- ②ロック

マウス・キーボードロック、ブラックアウトが時刻指定で実施可能。

- ③出席表

PC演習室の出席管理において出席表の配布と回収が可能。

- ④チャット

ディスカッションなどで利用できるチャット機能を追加

- ⑤アンケート・ドリル

ライブラリ化し繰り返し利用可。解説の追加が可能。

- ⑥レスポンスアナライザ（クリッカー類似機能）

PC演習室において学生に設問を提示し回答内容・時間を集計可能。

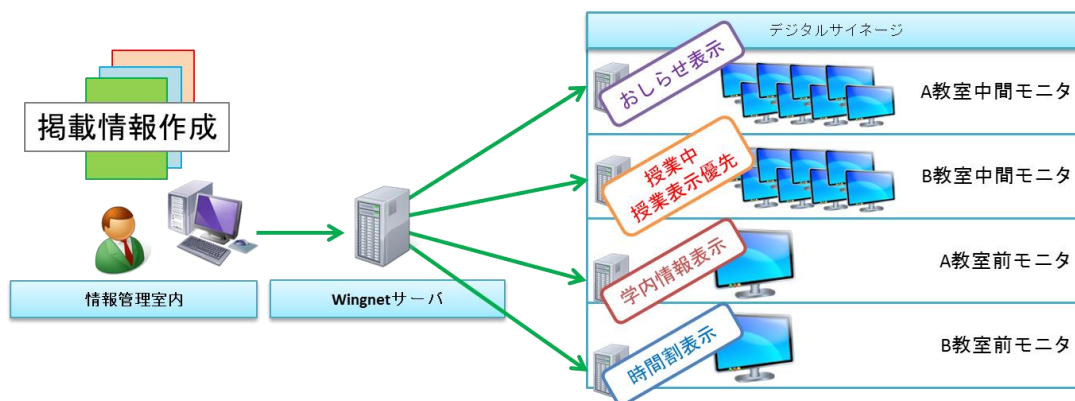
- ⑦プロセス保護

学生のプロセスの保護により出席情報の欠落を防止。

学生が意図的にプロセスを落とし授業支援機能管理下から逃れる事を防止。

■PC 演習室サイネージ

紙で掲示していたPC演習室の講義予定やお知らせ情報を教室前や中間モニターにデジタル配信します。

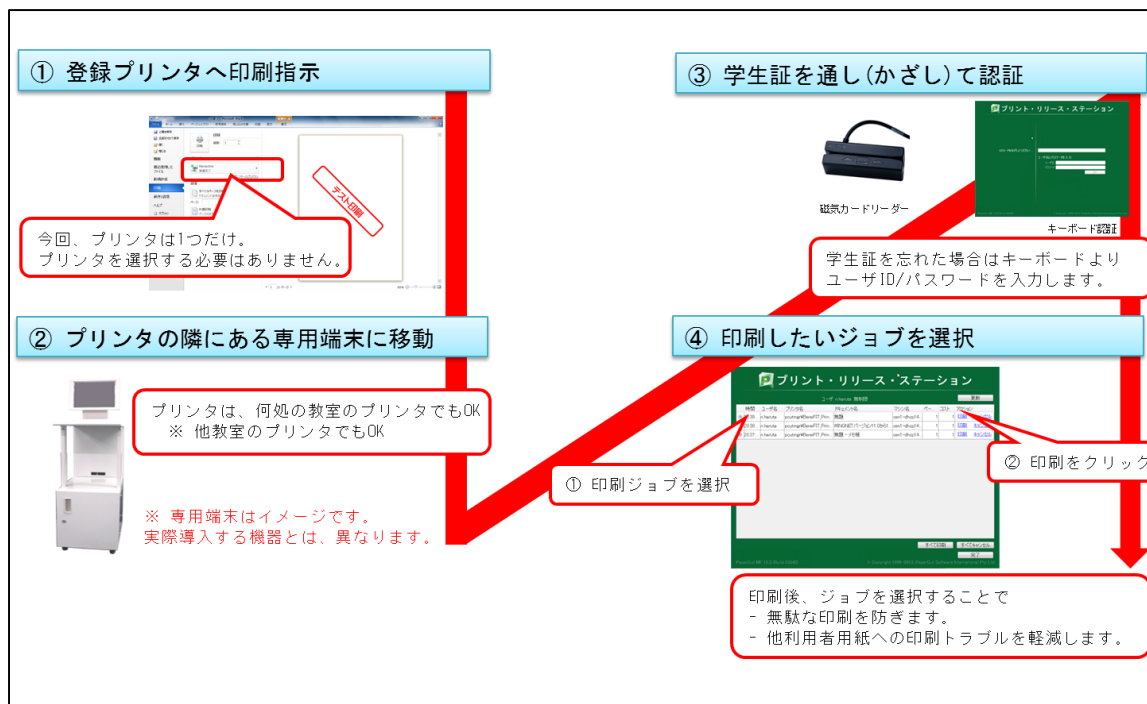


中間モニター

- ・ 中間モニター表示用端末がWebサーバにアクセスし、ページを表示（一定間隔で最新情報を取得）。
- ・ Wingnetの“授業中”を判断し“授業中”の時は、教員卓の映像を中間モニターに配信。



■プリンターデマンド（学生）



■プリンターデマンド（教員）



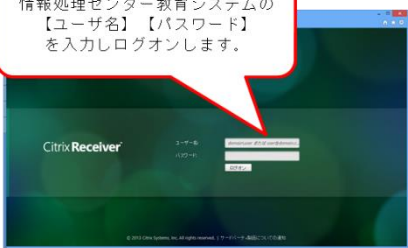
■ソフトウェア環境

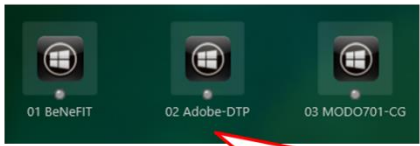
種別	名称
OS	Windows 8 Enterprise 64bit(平成26年後期よりWindows 8.1環境にて運用)
Boot方式	ネットブート(Citrix Provisioning Server)
起動速度改善	Credential Provider Extender (ログイン画面表示:50秒, ログイン完了:20秒, 合計:1分10秒)
仮想OS	Windows 7(VMwarePlayerで動作)
導入アプリケーション(平成25年9月現在)	
大学ライセンスソフトウェア - Office Professional plus 2013(32bit), Visio Professional 2013(32bit) - Visual Studio Professional 2012, System Center Endpoint Protection 2012 - Mathematica 9 フリーソフトウェア - 旧環境で利用していたソフトウェアを踏襲しWindows8上の動作に支障ないバージョンを導入 廃止ソフトウェア - RealPlayer, Quicktime, SVG-Viewer, Cortona VRML Client - MKEditor(SAKURA Editorに変更)	

■仮想デスクトップサービス (VDI)

- ソフトウェアをリモートで利用できる仮想デスクトップサービス。
- ブラウザで<http://xd01.bene.fit.ac.jp/Citrix/StoreWeb/>にアクセスします。

情報処理センター教育システムの【ユーザ名】【パスワード】を入力しログインします。



3つの用途から目的の仮想デスクトップをクリックします。

名称	用途	同時利用数
01 BeNeFIT	PC演習室と同等なソフトウェア利用	20
02 Adobe-DTP	PC演習室と同等+AdobeDTPのソフトウェア利用	20
03 MODO701-CG	PC演習室と同等+MODO701(CG系)のソフトウェア利用	10
仮想デスクトップ 合計		50

※USB等の外部デバイスを利用するアプリケーションは正しく動作しない場合があります。
 ※AdobeDTP・・・Photoshop, Illustrator, Dreamweaver, Fireworks

■学生用クラウドメール

• Microsoft Office 365



- 学生メールとしてMicrosoftが提供するOffice365のExchange Onlineを採用。
- Exchange Onlineは、Microsoft Exchange Serverの機能をクラウドベースのサービスとして提供するホスティング・メッセージング・ソリューション。
- リッチなUIとしてブラウザベースで利用可能なOutlook Web Appを提供。
- ユーザは、PC、Web、およびモバイルデバイスから、電子メール、予定表、連絡先にさまざまな使い慣れた方法でアクセス可能。

• 旧Webmailとの違い (Active!Mail)

- メールボックス上限が25GB/人
- 高速なメール検索
- 送受信可能なメッセージサイズ上限が25MB/1通(添付ファイル含む)
- ActiveSyncの機能を利用して主要モバイルデバイス (WindowsPhone,iPhone,iPadなど) やMicrosoft Office Outlookとの電子メール・予定表の同期が可能

■学生クラウドメール事例化プレスリリース

• 日本マイクロソフトによる事例化

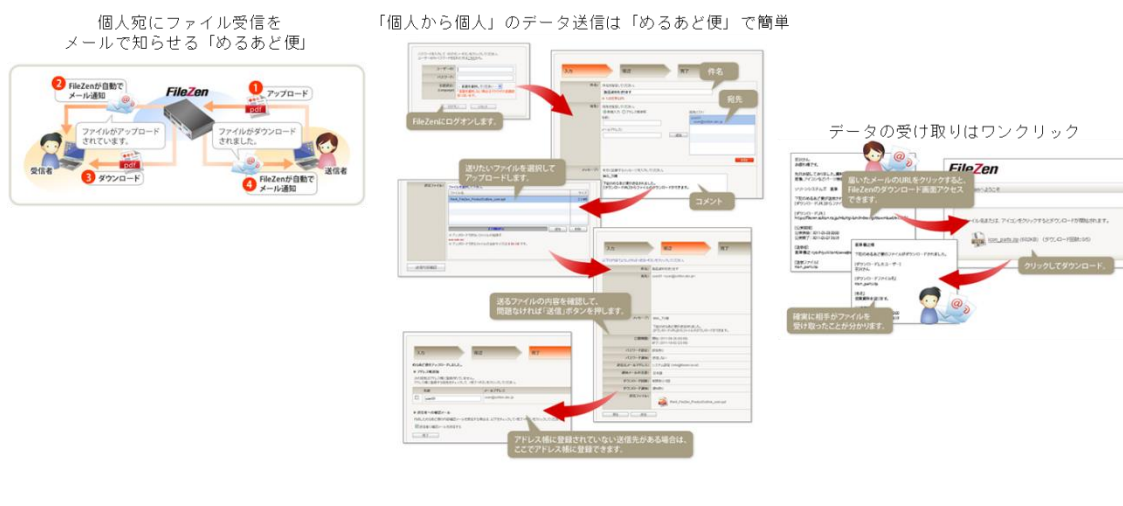
- 今秋、日本マイクロソフトよりMicrosoft Office 365導入事例としてリリース
- MSサイトへの掲載
- MS事例集への掲載



■大容量ファイル転送サービス

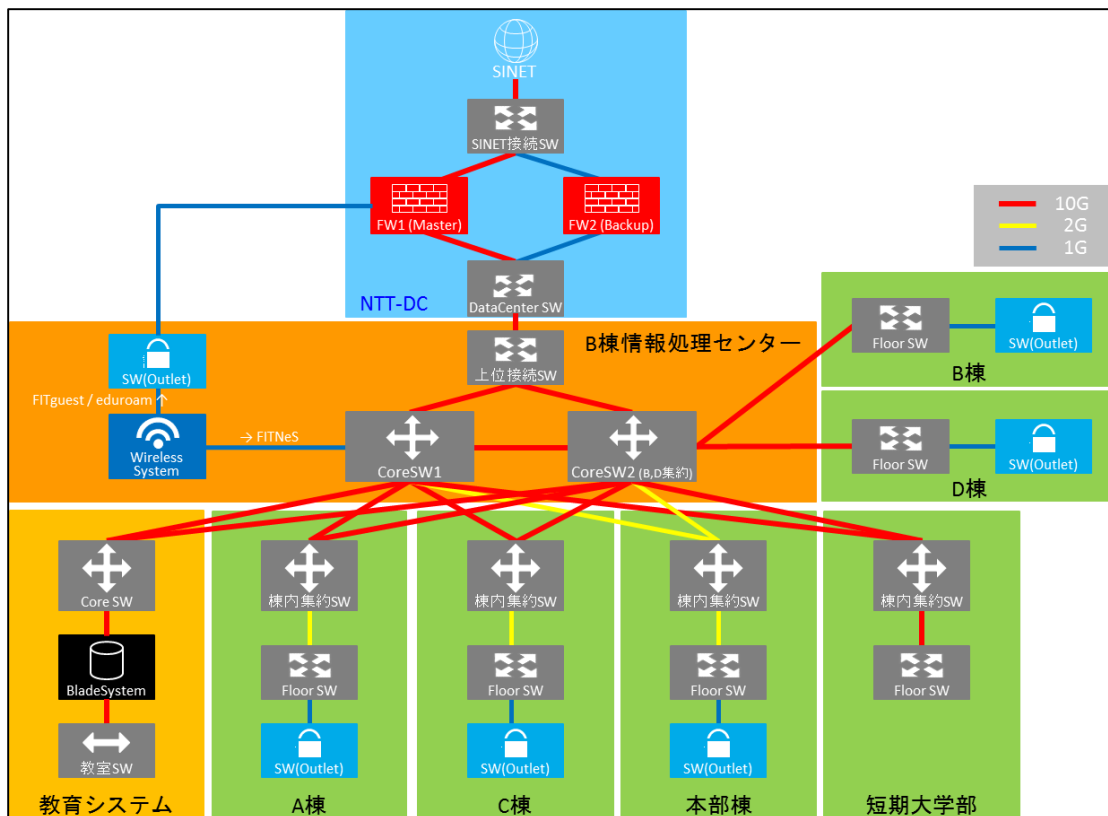
• FileZen

- <https://filezen.bene.fit.ac.jp>
- 電子メールに添付できない大容量ファイルの配信が可能
- WebUIまたはスマートデバイスで利用可能



3) ネットワークと認証基盤の改善

■ネットワーク全体構成図



■B棟・D棟ネットワークの更新

- ・ 障害性・信頼性に優れたHP製ProCurve製品に統一
- ・ インターネット側専用回線: 1Gbps → **10Gbps**
- ・ 学内基幹: 4Gbps → **10Gbps**
- ・ 学内支線: 100Mbps → **1Gbps**
- ・ 基幹障害時のバックアップ経路を確保
- ・ ループ接続の検知とブロックによる障害波及防止
- ・ ライフタイム保証で使用し続けるかぎり無償修理



基幹スイッチ

フロアスイッチ

■次世代ファイアウォールの採用

- ・ 高スループット (PA-5050)

- 旧システム
対比5倍性能



- ## 次世代機能

-

アプリケーション利用状況

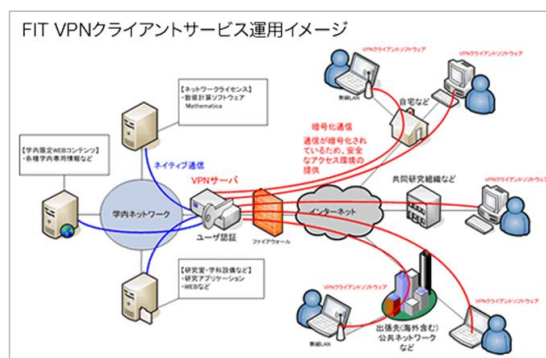
■VPN クライアントサービスの改善

- 導入のしやすさ・使いやすさを継承

- － 教員用アカウント個別申請を廃止

- 通信速度の向上（3.0と比較して40%以上の速度向上）

- 新たにL2TPプロトコルに対応し、MacOS X, iOSデバイス, Androidデバイスからも利用可能



■統合認証システムの再構築

• 認証基盤を統合

- 情報処理センター教育システム
- 事務システム
- ネットワーク認証
- クラウドサービス
- ActiveDirectory, LDAP認証基盤の追加に対応

• WebUIによるユーザー統合管理

- ユーザー情報の一括登録・変更・削除
- ユーザー情報の編集
- 個人パスワード変更 一般ユーザー

• 学生証によるパスワード照会

- 学生証を用いた迅速なパスワードの照会

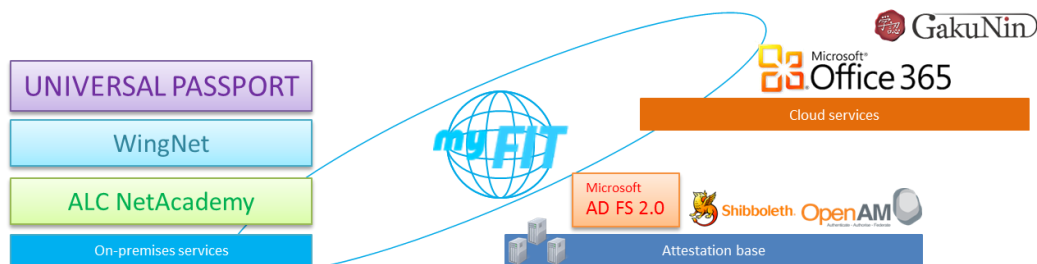
• ハイブリッド認証基盤の構築

- 認証基盤を学内とデータセンター側に配置。
(学内ネットワークと同じセキュリティポリシーで運用)
- 仮想化された認証系サーバで冗長性を強化
- 学内認証基盤と連携する止まらない学生用クラウドメールの実現

管理者

■シングルサインオンの拡大と改善

- myFITに統合される各種学内システムに加え学外サービスとのSSO連携を実現
- 情報コンセントと学内無線LANで使用するネットワーク認証とのSSO連携を実現
- SSO連携する学外サービス
 - Microsoft Office 365
 - 学術認証フェデレーション（学認:GakuNin）



4) 学内無線 LAN の改善と新規サービス

■FITNeS 学内無線 LAN エリア拡大

A棟	B棟	C棟	D棟	2013/09/20現在 学内向け59カ所 屋外向け 5カ所
1F 学生ホール A11講義室 A12講義室 A13講義室	B1F オープンスペース 1F エントランス レストラン Oasis FIT Café	B1F 階段講義室 1F 学生ホール 2F リフレッシュコーナー	B1F なし 1F なし 2F なし	
2F リフレッシュコーナー A22講義室 A25講義室 A27講義室 A28講義室	2F コンピュータギャラリー 情報処理センター 3F B32講義室 B33講義室 B35講義室 B36講義室	3F なし 4F リフレッシュコーナー 5F なし 6F リフレッシュコーナー 7F なし 8F リフレッシュコーナー 9F なし	3F リフレッシュコーナー D35講義室 D36講義室 D37講義室 4F レディースルーム 5F リフレッシュコーナー	
3F リフレッシュコーナー	4F リフレッシュコーナー B44講義室 B45講義室	本部棟	FITアリーナ 1F なし 2F ステージ 3F なし 4F 操作室	
4F リフレッシュコーナー A42講義室 A45講義室	5F リフレッシュコーナー 6F リフレッシュコーナー 7F なし 8F リフレッシュコーナー			
5F 廊下 6F 廊下 7F 廊下		1F 自習コーナー 2F 3F 図書館閲覧コーナー 第二会議室 4F 図書館閲覧コーナー 5F 図書館閲覧コーナー 6F なし 7F なし 8F なし 9F 講堂		
FITホール			屋外	
1F なし	α棟		B棟 屋外庭園	
2F エントランス セミナー室	1F なし		α棟 自習コーナー(おとめが池側)	
3F エントランス ホール	2F なし		アリーナ エントランス(道路側)	
4F ホール	3F 自習コーナー 4F 多目的ホール		城東高校 2F視聴覚準備室(おとめが池側)	
			その他 クラブハウス	

■学内者用無線 LAN の改善

・改善事項

- ① 無線LANの事前登録を廃止
- ② 通信規格がIEEE802.11nに対応
- ③ 無線LAN暗号化方式を強固なWPA2/AESに変更
- ④ ブラウザでアクセス後に認証ページを自動表示
- ⑤ ローミング対応
 - 各所の無線アクセスポイント間で移動しても継続した通信が可能
 - ブラウザを閉じなければ認証情報も保持



・利用方法

- ① 無線LANでSSID「**FITNeS**」に接続（無線LAN接続キーはmyFITで開示）
- ② IPアドレス(150.43.8.xxx ~ 150.43.11.xxx)の自動取得後にブラウザを開く
- ③ 認証ページの自動表示後にユーザIDとパスワードを入力し【ログイン】をクリック（ユーザID・パスワードは情報処理センター教育システムと共通）
- ④ Link gatewayページに自動でジャンプ後に利用可能
※連続利用時間の制限はありませんが、無通信時間が10分継続すると再認証が必要になります。

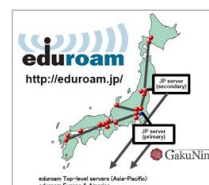
■ゲスト用無線 LAN サービスの提供

- 学外利用者向けの学内無線LANサービス
 - 情報処理センターが提供するFITNeS学内無線LANエリアで運用
- セキュリティ
 - 無線暗号化などはオープン（なし）とし利用者の自己責任で活用
 - 学内アクセスはhttp, httpsなどに限定し、学内の情報資産へのアクセスを制限
 - 利用者トラフィックを監視
- 想定利用
 - オープンキャンパス、学会、イベントなど
- 利用方法
 - ① 無線LANでSSID「**FITguest**」に接続（無線LAN接続キーなし）
 - ② IPアドレス (150. 43. 122. xxx) の自動取得後にブラウザを開く
 - ③ 認証ページの自動表示後にメールアドレスを入力し【ログイン】をクリック
 - ④ Link gatewayページに自動でジャンプ後に利用可能

※連続利用時間の制限はありませんが、無通信時間が10分継続すると再認証が必要になります。

■eduroam 無線 LAN サービスの提供

- eduroam(education roaming)
 - 教育・研究機関用の無線LANローミング基盤
 - キャンパス無線LANの国際的なデファクトスタンダード（日本、欧州各国、オーストラリア、中国、台湾、香港、ニュージーランド、カナダ、米国、ロシアなどが加盟）
 - 情報処理センターが提供するFITNeS学内無線LANエリアで運用
- 機能
 - 教職員や学生が訪問先機関のeduroamを通じたネットワークが利用可能
 - Windows, MacOS, iOS, Androidなど多様なデバイスに対応
 - eduroam参加機関にて共通の簡易な手順で接続可能
（本学のユーザは認証情報でユーザ名にusername@bene.fit.ac.jpと情報処理センター教育システムのパスワードを入力）
- 詳細な利用手順と参加機関
 - <http://www.eduroam.jp/>
 - 国内56の大学・研究所で利用可能
 - 世界66カ国で利用可能



■携帯キャリア無線 LAN の紹介（学外者向け）

- au
 - － A棟1F学生ホール
 - － B棟1FレストランOASIS
 - － C棟1F学生ホール
 - － 本部棟3F,4F図書館
 - － 本部棟7Fエクステンションセンター
- docomo
 - － A棟1F学生ホール
 - － B棟1FレストランOASIS
 - － C棟1F学生ホール
 - － 本部棟1F学生ホール
 - － α棟3Fフリースペース
- Softbank
 - － A棟1階学生ホール
 - － B棟1階レストランOASIS
 - － C棟1階学生ホール

注意事項

- 携帯キャリア無線LANは各社の依頼によって設置されています。
- 設置箇所はキャリアの設置条件（回線種別・電源・装置など）の事情により選定されています。
- キャリア回線の状況によっては通信速度が著しく低下する場合があります。
- 具体的な接続方法は各社の契約プランによって異なります。
- 接続方法や詳細は各キャリアにご確認ください。

2. 情報処理センター運営委員会活動

情報処理センターを有効かつ円滑に運営するため、情報処理センター長を中心に運営委員会が設けられています。委員会はセンター長
の他、各学科、短期大学部、センター管理課長および事務局からの代
表で構成されており、センターの運営方針、設備の選定と利用、予算
決算などの重要事項を審議・決定しています。また、必要に応じて運
営委員会の下に専門委員会を設置し、審議事項に関して専門知識を
有するメンバーによる審議を行い、効果を上げています。

福岡工業大学 情報処理センター運営委員

平成 25 年 4 月 1 日現在

所属学科	職 位	氏 名	
電気工学科	教 授	松尾 敬二	センター長
電子情報工学科	助 教	田村 瞳	
生命環境科学科	教 授	川上 満泰	
知能機械工学科	准教授	松原 和宣	
電気工学科	准教授	武田 薫	
情報工学科	准教授	柴田 望洋	
情報通信工学科	教 授	若原 俊彦	
情報システム工学科	准教授	作田 誠	
システムマネジメント学科	准教授	笠 晃一	
社会環境学科	教 授	宗正 佳啓	
短期大学部	助 教	矢野 健太郎	

情報処理センター運営委員会

日 時	議 題
平成 25 年 4 月 24 日 (水) 15:00～16:00	1) 平成 24 年度情報処理センター予算執行状況について 2) 平成 25 年度情報処理センター予算案について 3) 報告事項・その他 ・ 推奨パソコン(2013 年度新入生向け)販売台数について ・ 学生用電子メールサービスについて
平成 25 年 5 月 29 日 (水) 15:00～16:30	1) 次期システムリプレースについて 2) FIT データウェアハウス構築検討について 3) 報告事項・その他 ・ 推奨パソコン(2013 年度新入生向け)販売台数について
平成 25 年 6 月 26 日 (水) 15:00～15:30	1) 報告事項・その他 ・ マイクロソフト取材について ・ 次期システムリプレーススケジュールについて ・ データウェアハウスについて
平成 25 年 7 月 24 日 (水) 15:00～15:30	1) 報告事項・その他 ・ 平成25年度 情報処理センター管轄システムのメンテナンス・利用予約状況について ・ 学生用WebMailについて ・ 民間企業が提供するグループメールサービスの利用について ・ 情報リテラシー教育ガイドラインについて ・ データウェアハウスについて
平成 25 年 9 月 25 日 (水) 15:00～15:30	1) 報告事項・その他 ・ 情報処理センター新システム説明会について ・ データウェアハウスについて
平成 25 年 10 月 23 日 (水) 15:00～15:20	1) 推奨ノートパソコン事業について 2) 報告事項・その他 ・ 旧システム (学生用メール) のサービス停止について ・ 情報処理センター新システム講習会について
平成 25 年 11 月 27 日 (水) 16:00～17:00	1) e-Learning システムの紹介デモ 2) 推奨ノートパソコン事業について 3) 報告事項・その他 ・ WingNet Web オプションに関する障害について

日 時	議 題
平成 25 年 12 月 25 日 (水) 15:00～16:00	1) 特別予算申請について 2) 環境整備に関する検討要望書について 3) 報告事項・その他 ・授業におけるノートパソコンの活用について ・教職員用 Web メールについて
平成 26 年 1 月 29 日 (水) 15:00～16:00	1) 特別予算申請について 2) 報告事項・その他 ・環境整備に関する検討要望書について ・推奨ノートパソコンについて ・P2P ファイル共有ソフトの利用について ・Java の証明書問題について ・Shibboleth 認証を利用したクラウドサービスの利用について
平成 26 年 2 月 27 日 (水) 13:00～13:20	1) 報告事項・その他 ・学生へのお知らせメールについて ・PC演習室のWindows8.1対応および、Visual Studio2013対応について
平成 26 年 3 月 26 日 (水) 15:00～15:15	1) 報告事項・その他 ・推奨ノートパソコン販売台数について ・学生へのお知らせメールについて ・平成26年度情報処理センター運営委員について ・平成26年度情報処理センター利用者マニュアルについて ・新任教員向けmyFITの講習会について

3. 説明会・講習会

情報処理センターでは、毎年4月に新入生を対象に、コンピュータ、ネットワークおよび情報処理センター設備利用に関する情報基礎講座を開催しています。そのほか情報処理センター主催の各種説明会、講習会が不定期に開催されます。

説明会・講習会の開催

実 施 日	対 象	名 称
平成 25 年 4 月 4 日 (木) 9:00～17:00	新入生	情報基礎講座
平成 25 年 9 月 10 日 (火) 平成 25 年 9 月 11 日 (水) 15:00～16:30	教職員	ソーシャルメディアに関する情報 モラル講習会
平成 25 年 9 月 20 日 (金) 平成 25 年 9 月 24 日 (火) 15:00～16:00	教職員	情報処理センター新システム説明会
平成 25 年 10 月 21 日 (月) 平成 25 年 10 月 22 日 (火) 平成 25 年 10 月 23 日 (水) 16:50 - 18:20	教職員・在 学生	新システム講習会
平成 26 年 3 月 26 日 (水) 平成 26 年 3 月 27 日 (木) 13:00～14:00	非常勤講師	myFIT操作説明会



図 1 「myFIT 操作説明会」の様子

情報処理センターシステム利用状況報告

1. 教育・研究用システム（PC 演習室）利用状況

全席にパソコンおよび情報コンセントを設置した 6 教室（PC 演習室 A1,A2,B,C,D,PC ゼミ室）およびコンピュータギャラリーでは、ハードウェアとソフトウェアを均一化することで、利用者に対し、システム仕様差による操作方法の違いを感じさせない共通した操作環境を提供しています。また講義時間以外も自由に利用可能です。

1) 情報処理センター演習室利用授業科目名

【前期】

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
月	1 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	知能機械制御 言語及び演習 知能機械 2 年 1 組 (54)	コンピュータテラ シー 情報 1 年 2 組 (68)	コンピュータテラ シー 情報 1 年 1 組 (78)	科学情報処 理 I 生命環境 2 年 2 組 (44)
	2 限	国際環境論 社会環境 4 年 (29)	<オープン利用>	<オープン利用>	プログラミング 言語 II システムマネジメント 2 年 1 組 (39)	プログラミング 言語 システムマネジメント 2 年 1 組 (28)	JAVA プログラ ミング I 情報 2 年 1 組 (71)	統計データ処 理 I 社会環境 2 年 (75)
	3 限	WEB プログラミ ング 情報メディア 2 年 (13)	応用コミュニケー ション 電気 3 年 2 組 (47)	ゼミナール II 社会環境 3 年 (※)	科学情報処 理 I 生命環境 2 年 1 組 (64)	アプリケーション 演習 情報通信 1 年 1 組 (44)	マルチメディア 情報処理 システムマネジメント 3 年 (73)	マルチメディアテ ータ通信 情報システム 2 年 (119)
	4 限		応用コミュニケー ション 電気 3 年 1 組 (27)	視覚情報シス テム工学特論 大学院 1 年 (1)	<オープン利用>	アプリケーション 演習 情報通信 1 年 2 組 (48)	JAVA プログラ ミング I 情報 2 年 2 組 (69)	国際法 I 社会環境 3 年 (111)
	5 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
火	1 限	マトロニクスⅡ 電気 3年 (12)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	情報リテラシー Ⅰ 情報システム 1年2組 (47)	コンピュータリテラシー 情報通信 1年1組 (46)	情報処理Ⅱ システムマネジメント 2年 (40)	社会環境学 特殊講義Ⅰ 社会環境 3年 (58)
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナールⅠ 社会環境 2年 (2)		CプログラミングⅠ 情報 1年2組 (70)	ネットワーク概論 情報通信 1年 (68)	知能ロボット 工学 情報システム 3年 (91)
	3 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	情報リテラシー Ⅰ 情報システム 1年1組 (54)	コンピュータリテラシー 情報通信 1年2組 (49)	データ構造と アルゴリズムⅡ 情報 3年2組 (73)	環境と自然 社会環境 2年 (42)
	4 限	環境地理学 社会環境 4年 (51)	ソフトウェア工学 特論Ⅰ 大学院 1年 (9)	〈オープン利用〉		CプログラミングⅠ 情報 1年1組 (76)	データ構造と アルゴリズムⅡ 情報 3年1組 (68)	コンピュータリテラシー 生命環境 1年2組 (49)
	5 限	〈オープン利用〉	プログラミング /C言語Ⅰ 短期大学部 2年 (26)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	コンピュータリテラシー 生命環境 1年1組 (48)
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
水	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	コンピュータリテラシー 電子情報	プレゼンテーション 電気 2 年 1 組 (22)	JAVA プログラミング II 情報 3 年 1 組 (60)	テクニカルライティング 情報システム 3 年 (77)
	2 限	基礎ゼミナール 情報通信 1 年 (※)	基礎ゼミナール 情報通信 1 年 (※)	基礎ゼミナール 情報通信 1 年 (※)		プレゼンテーション 電気 2 年 2 組 (12)	JAVA プログラミング II 情報 3 年 2 組 (65)	情報システム工学概論 情報システム 3 年 (87)
	3 限	情報基礎ゼミナール 情報 1 年 (8)	情報基礎ゼミナール 情報 1 年 (8)	情報基礎ゼミナール 情報 1 年 (8)	コンピュータリテラシー 電子情報	情報技術資格 II 情報システム 3 年 (22)	〈オープン利用〉	論理回路 情報システム 2 年 (115)
	4 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉			〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
木	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プログラミング 言語 電気 2年2組 (49)	確率統計論 情報 2年1組 (71)	〈オープン利用〉	計算機工学 II 情報システム 2年 (120)
	2 限	社会環境 ゼミ 社会環境 (※)	社会環境 ゼミ 社会環境 (※)	教養ゼミナール 社会環境 1年 (8)	プログラミング 言語 電気 2年1組 (51)	確率統計II システムマネジメント 2年 (69)	〈オープン利用〉	情報検索入 門 社会環境 1年A (82)
	3 限	情報工学実 験III 情報 3年 (※)	情報工学実 験III 情報 3年 (※)	教養ゼミナール 社会環境 1年 (7)	プログラミング 基礎 情報システム 1年1組 (55)	確率統計論 情報 2年2組 (71)	オペレーティング システム 情報 2年1組 (70)	情報検索入 門 社会環境 1年B (108)
	4 限			〈オープン利用〉	プログラミング 基礎 情報システム 1年2組 (47)	プログラミング 基礎 システムマネジメント 1年 (83)	オペレーティング システム 情報 2年2組 (69)	メディアアプレ ンテーション 社会環境 2年 (51)
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プログラミング 基礎 情報システム (35)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	データベース 社会環境 3年 (9)
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
金	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	e-ビジネス論 システムマネジメント 3 年 (32)	コンピュータテラ シー 知能機械 1 年 2 組 (54)	知能機械制御 言語及び演習 知能機械 2 年 2 組 (42)	〈オープン利用〉
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナールⅠ 社会環境 3 年 (2)	ネットワークプロ グラミング 情報 3 年 2 組 (66)	コンピュータテラ シー 知能機械 1 年 1 組 (56)	データベース 情報 2 年 2 組 (71)	コンピュータテラ シー 電気 1 年 2 組 (58)
	3 限	〈オープン利用〉	ゼミナールⅡ 社会環境 3 年 (12)	ゼミナールⅡ 社会環境 3 年 (14)	ネットワークプロ グラミング 情報 3 年 1 組 (62)	応用プログラミングⅡ 情報システム 3 年 (59)	データベース 情報 2 年 1 組 (58)	コンピュータテラ シー 電気 1 年 1 組 (58)
	4 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナールⅢ 社会環境 4 年 (9)	確率統計 情報システム 2 年 2 組 (52)	オフィス情報処 理 システムマネジメント 1 年 (79)	社会統計学 社会環境 3 年 (23)	〈オープン利用〉
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	確率統計 情報システム 2 年 1 組 (50)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

【後 期】

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
月	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プログラミング 演習Ⅲ 情報通信 2 年 2 組 (48)	〈オープン利用〉	コンピューターリテ ラシー A 社会環境 1 年 (95)
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プログラミング 演習Ⅰ 情報通信 1 年 1 組 (46)	プログラミング 演習Ⅲ 情報通信 2 年 1 組 (54)	JAVA プログラ ミングⅡ 情報 2 年 2 組 (64)	コンピューターリテ ラシー A 社会環境 1 年 (94)
	3 限	自然現象と シュミレーション 情報通信 2 年 (2)	〈オープン利用〉	ゼミナール 社会環境 (※)	プログラミング 演習Ⅰ 情報通信 1 年 2 組 (51)	メディア科学 Ⅱ システムマネジメント 2 年 (96)	JAVA プログラ ミングⅡ 情報 2 年 1 組 (67)	統計データⅡ 社会環境 2 年 (97)
	4 限		プログラミング /C 言語Ⅱ 情報メディア 2 年 (31)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	人工知能 情報システム 3 年 (44)	〈オープン利用〉
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
火	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	社会環境学 特殊講義Ⅱ 社会環境 3 年 (13)	情報リテラシー Ⅱ 情報システム 1 年 2 組 (24)	C プログラミングⅡ 情報 1 年 1 組 (78)	デジタル制御 工学 情報システム 3 年 (53)	〈オープン利用〉
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナール 社会環境 社会環境学科教員		〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	コンピュータグラフィックス 情報システム 3 年 (79)
	3 限	WEBプログラミング / プロジェクトⅠ 情報メディア (15)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	情報リテラシー Ⅱ 情報システム 1 年 1 組 (43)	C プログラミングⅡ 情報 1 年 2 組 (69)	ソフトウェア工学 情報 3 年 2 組 (67)	マルチメディアデータベース システムマネジメント 3 年 (53)
	4 限		〈オープン利用〉	〈オープン利用〉		科学情報処理Ⅱ 生命環境 3 年 1 組 (41)	ソフトウェア工学 情報 3 年 1 組 (59)	国際関係の 歴史と日本 社会環境 2 年 (41)
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	科学情報処理Ⅱ 生命環境 3 年 2 組 (43)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
水	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プレゼンテーション 電子情報 3年1組 (47)	コンピュータ シ応用 電気 1年1組 (47)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	2 限	〈オープン利用〉	ゼミナール Ⅲ 社会環境 4年 (29)	〈オープン利用〉	プレゼンテーション 電子情報 3年2組 (43)	コンピュータ シ応用 電気 1年2組 (48)	システム 設計・開発 情報通信 1年 (106)	国際法Ⅱ 社会環境 3年 (82)
	3 限	〈オープン利用〉	情報技術資 格Ⅰ 情報 2年1組 (28)	〈オープン利用〉	情報技術資 格Ⅰ 情報システム 2年 (66)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	コンピュー タ言語 生命環境 2年1組 (53)
	4 限	〈オープン利用〉	情報技術資 格Ⅰ 情報 2年2組 (38)	〈オープン利用〉		〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	コンピュー タ言語 生命環境 2年2組 (63)
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
木	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	計算機工学 I 情報システム 1 年 2 組 (50)	人工知能プログラミング 情報 2 年 2 組 (66)	データ構造とアルゴリズム 情報 2 年 1 組 (77)	〈オープン利用〉
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	教養ゼミナール 社会環境 1 年 (8)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	情報メディア 情報通信 2 年 (73)	コンピューターリテラシー B 社会環境 1 年 1 組 (80)
	3 限	情報工学実験 IV 情報 3 年 (※)	情報工学実験 IV 情報工学 3 年 (※)	教養ゼミナール 社会環境 1 年 (7)	計算機工学 I 情報システム 1 年 1 組 (57)	マイクロエクス I 電気 2 年 1 組 (55)	応用プログラミング I 情報システム 2 年 (80)	コンピューターリテラシー B 社会環境 1 年 2 組 (103)
	4 限			〈オープン利用〉	人工知能プログラミング 情報 2 年 1 組 (65)	マイクロエクス I 電気 2 年 2 組 (39)	データ構造とアルゴリズム 情報 2 年 2 組 (67)	〈オープン利用〉
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	資格取得講座	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

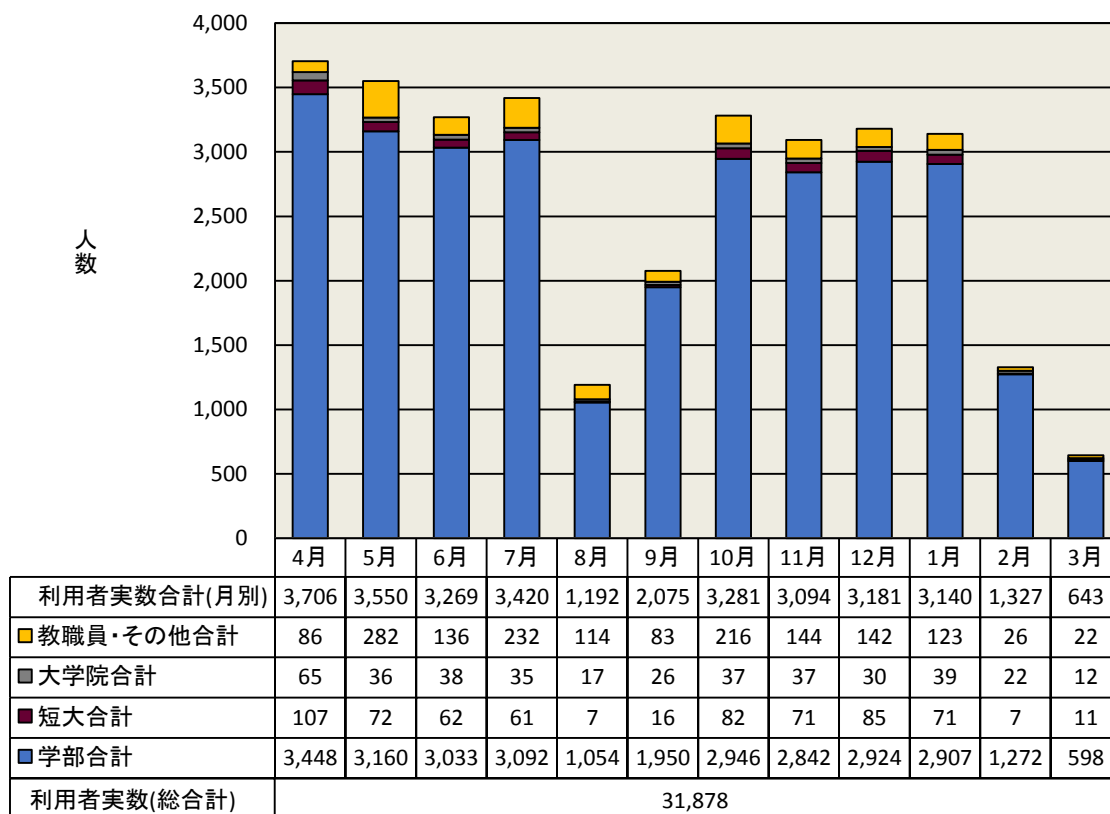
()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		PC-A1	PC-A2	PC-ゼミ室	PC-B	PC-C	PC-D	A1 マルチ
金	1 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	プログラミング 言語 I システムマネジメント 1 年 (90)	情報セキュリティ 情報 3 年 1 組 (36)	〈オープン利用〉	情報科学基 礎演習 情報システム 1 年 1 組 (54)
	2 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナール I 社会環境 2 年 (2)	プレゼンテーション基礎 システムマネジメント 1 年 (77)	情報セキュリティ 情報 3-2 (30)	数理計画法 情報 2 年 (86)	情報科学基 礎演習 情報システム 1 年 2 組 (44)
	3 限	ソフトウェア工学 演習 情報工学専攻 1 年 (11)	ゼミナール II 社会環境 3 年 (12)	ゼミナール II 社会環境 3 年 (14)	エンタープライズコン ピューティング 情報通信 1 年 1 組 (44)	〈オープン利用〉 システムマネジメント 1 年 (103)	情報処理 I 情報処理 II 1 年 (103)	〈オープン利用〉
	4 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	ゼミナール III 社会環境 4 年 (9)	エンタープライズコン ピューティング 情報通信 1 年 2 組 (33)	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	アカデミックブ レゼンテーション 情報システム 3 年 (71)
	5 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉
	6 限	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉	〈オープン利用〉

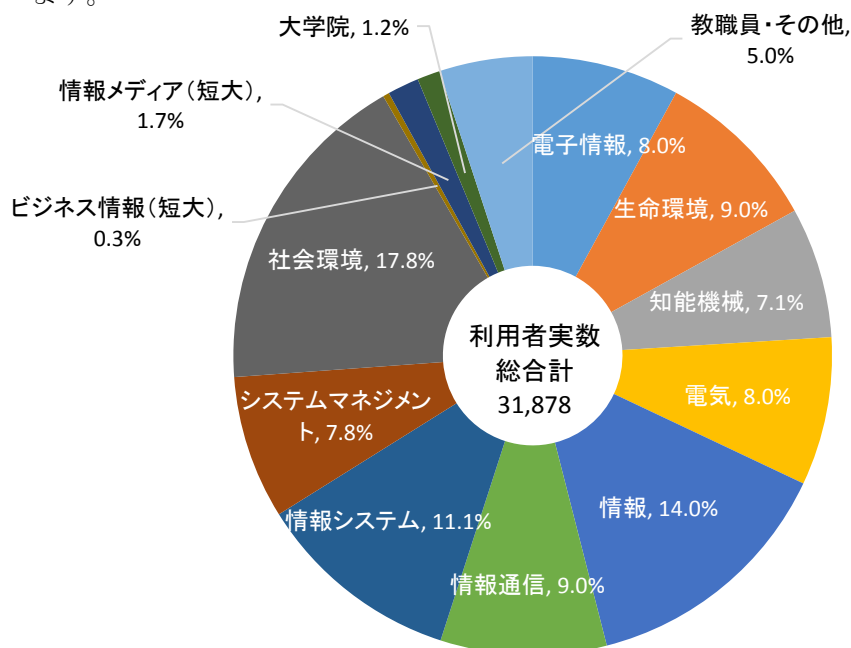
()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

2) 演習室（A1・A2・B・C・D・A1 マルチ・コンピュータギャラリー）利用状況

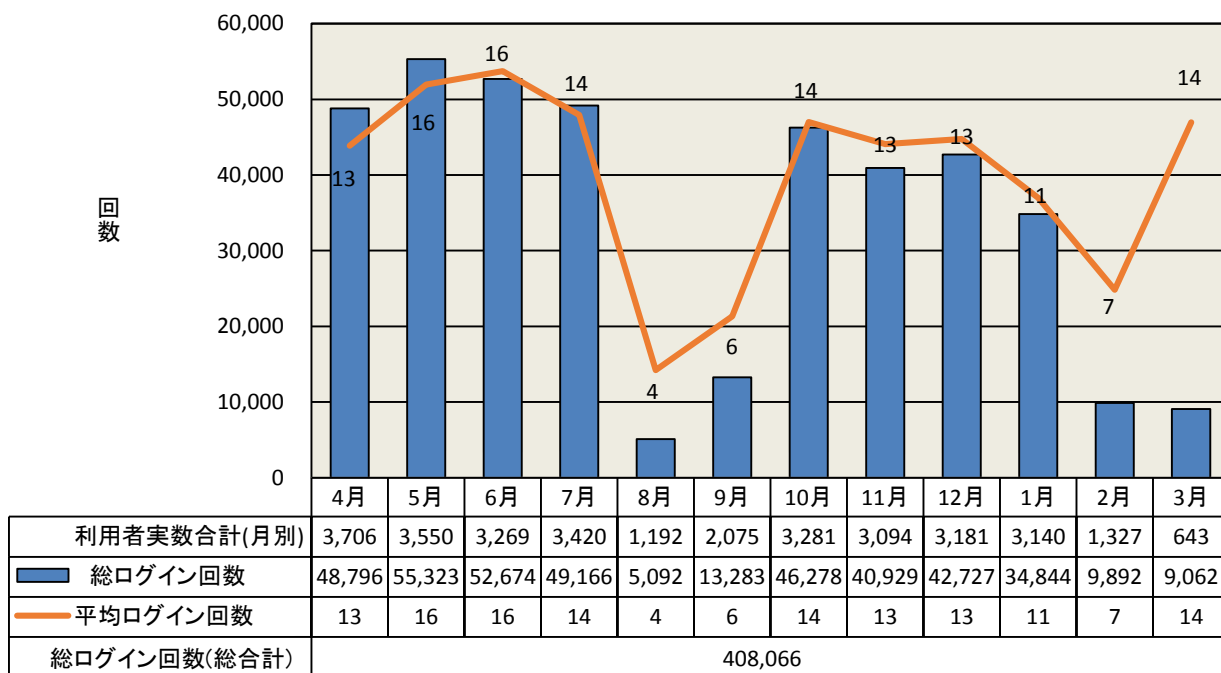
- ① PC 演習室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）実数を月別に集計しています。



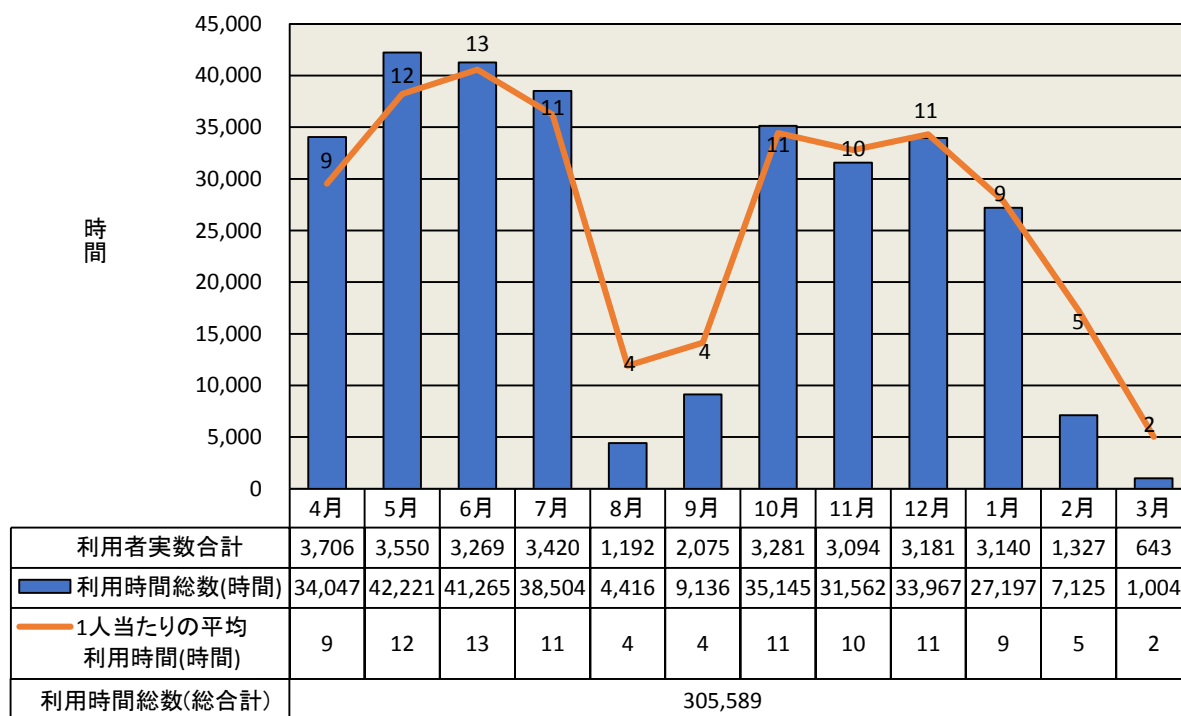
- ② PC 演習室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の割合を集計しています。



- ③ PC 演習室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総ログイン回数、1人あたりの平均ログイン回数を月別に集計しています。



- ④ PC 演習室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総利用時間と、1人あたりの平均利用時間を月別に集計しています。



2. 無線 LAN 利用状況

学内 65 カ所に学内無線 LAN エリアを設置。ネットワーク認証も大幅に改善され、個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Android など高速な学内ネットワークに簡単に接続する事ができます。また、便利なローミング機能により学内共有スペース間では、移動先でも接続が維持されます。また、全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と eduroam（国際的な教育・研究機関向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能。本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。

本学では、多数のアクセスポイントを ProCurve 無線 LAN コントローラによって、効率的な集中管理を行っています。

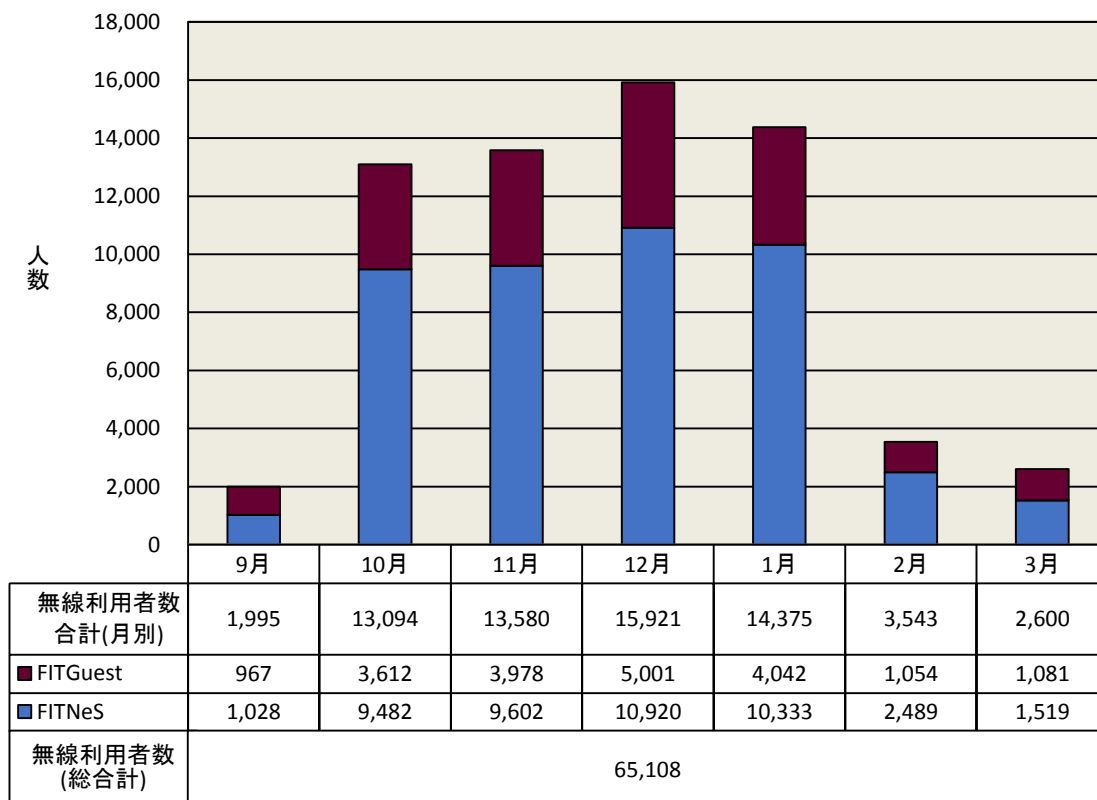
無線 LAN 設置個所（平成 26 年 3 月 31 日現在）

学内の以下の箇所において、無線 LAN スポットを運用しています。

本部棟	1 階	自習コーナー
	3 階	第二会議室
	3 階	図書館
	4 階	図書館
	5 階	図書館（学習支援室・研究者閲覧室）
	9 階	講堂
FIT アリーナ	1 階	ホール
FIT ホール	2 階	ロビー
	3 階	ロビー
	3 階	ホール
	4 階	ホール
A 棟	1 階	学生ホール
	1 階	A11,A12,A13 教室
	2 階	A22,A25,A27,A28 教室
	2 階	リフレッシュコーナー
	3 階	リフレッシュコーナー
	4 階	A42,A45 教室
	4 階	リフレッシュコーナー
	5 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	7 階	オープンスペース
B 棟	地下 1 階	学生ホール
	1 階	OASIS
	1 階	FIT-CAFE
	1 階	学生サービスセンター前
	2 階	コンピュータギャラリー
	3 階	B32,B33,B35,B36
	4 階	ミニギャラリー（短期大学部）
	4 階	B44,B45 教室
	5 階	リフレッシュコーナー ※H25 年度設置
	6 階	リフレッシュコーナー
	8 階	リフレッシュコーナー
C 棟	地下 1 階	階段教室
	1 階	学生ホール
	2 階	オープンスペース
	4 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	8 階	オープンスペース

D 棟	2 階	D21,D25 ※H 2 5 年度設置
	3 階	リフレッシュコーナー
	3 階	D35,D36,D37 ※H 2 5 年度設置
	4 階	レディースルーム
	5 階	リフレッシュコーナー
α 棟	3 階	自習コーナー
	4 階	多目的ホール
屋 外	α 棟前～守衛室前、池周辺	
	FIT アリーナ 1 階、エントランス周辺	
	A 棟 1 階裏スペース	
	B 棟 1 階 OASIS～緑地周辺	
	C 棟 3 階～B 棟 2 階連絡口（屋上庭園）	
	C 棟 1 階入口～池周辺	
	C 棟裏、緑地広場周辺	
	新門～城東高校校舎横、ウォータガーデン付近	
	クラブハウス ※H 2 5 年度設置	
総設置数		6 8 ヶ所

無線 LAN の利用者（SSID：FITNeS/FITguest ※ゲスト利用）別の割合を集計しています。
 ※システム入替のため集計期間は平成 2 5 年 9 月から平成 2 6 年 3 月までとなっています。



3. 電子メール利用状況

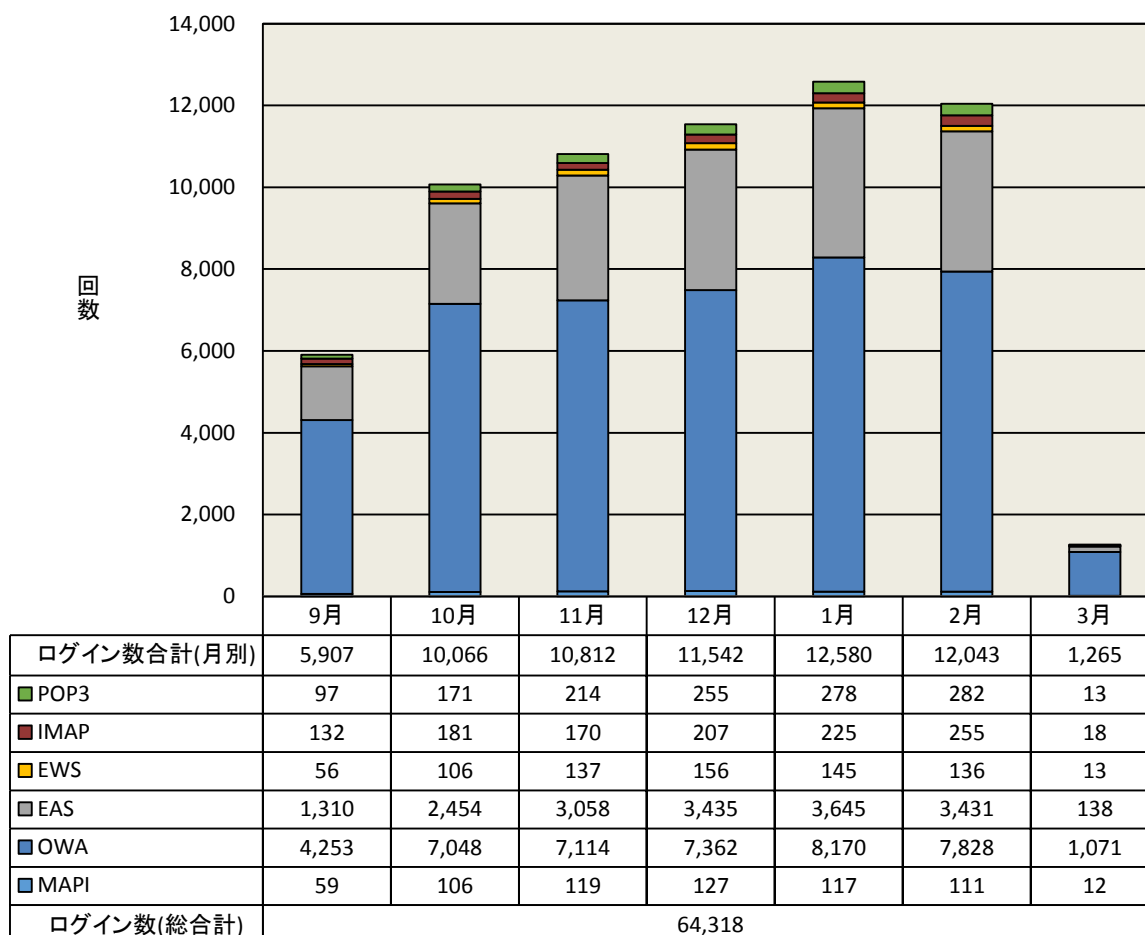
福岡工業大学では、学生用 WebMail として「Microsoft Office 365 for Education」で提供される「Outlook Web App」を活用しており、日本マイクロソフトから事例として公表されています。

WebMail とは、Web ブラウザからメールの読み書きをできるようにする Web メールソフトウェアです。インターネットに接続され、ホームページが閲覧可能な環境であれば、どこからでも利用できます。受信したメールは、メールサーバー上に蓄積されるので、違うパソコンからでも同じメールを確認することができます。またスマートフォンやタブレットからの利用にも対応しています。

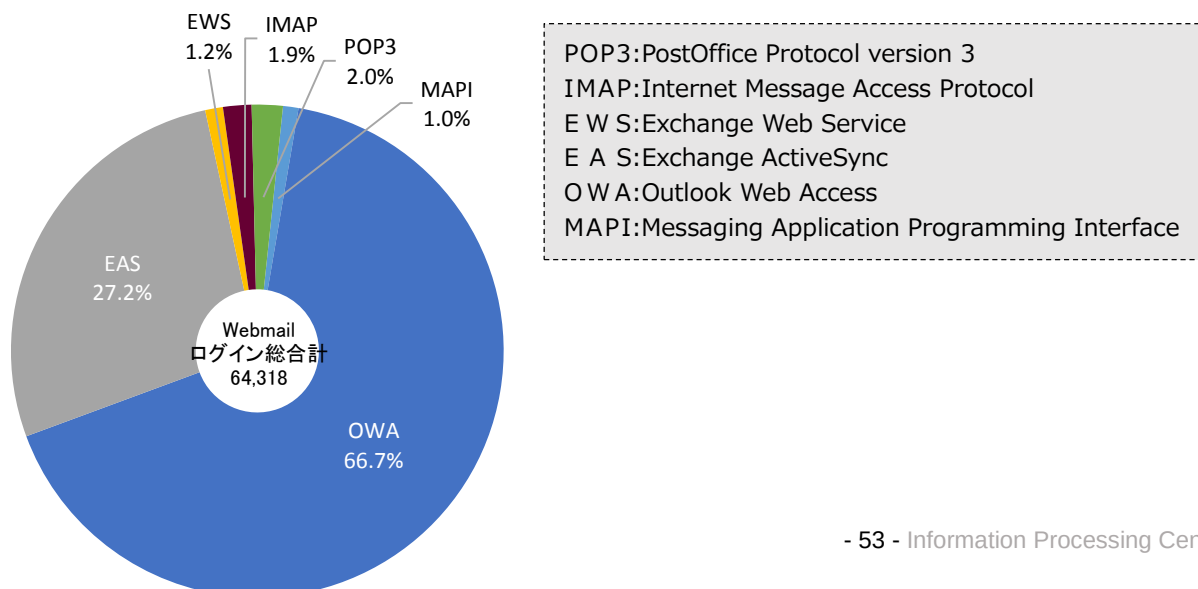
Webmail 利用人数

※システム入替のため集計期間は平成25年9月から平成26年3月までとなっています。

- ① Webmail の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）数を接続方法別、月別に集計しています。



- ② Webmail の接続方法別の割合を集計しています。

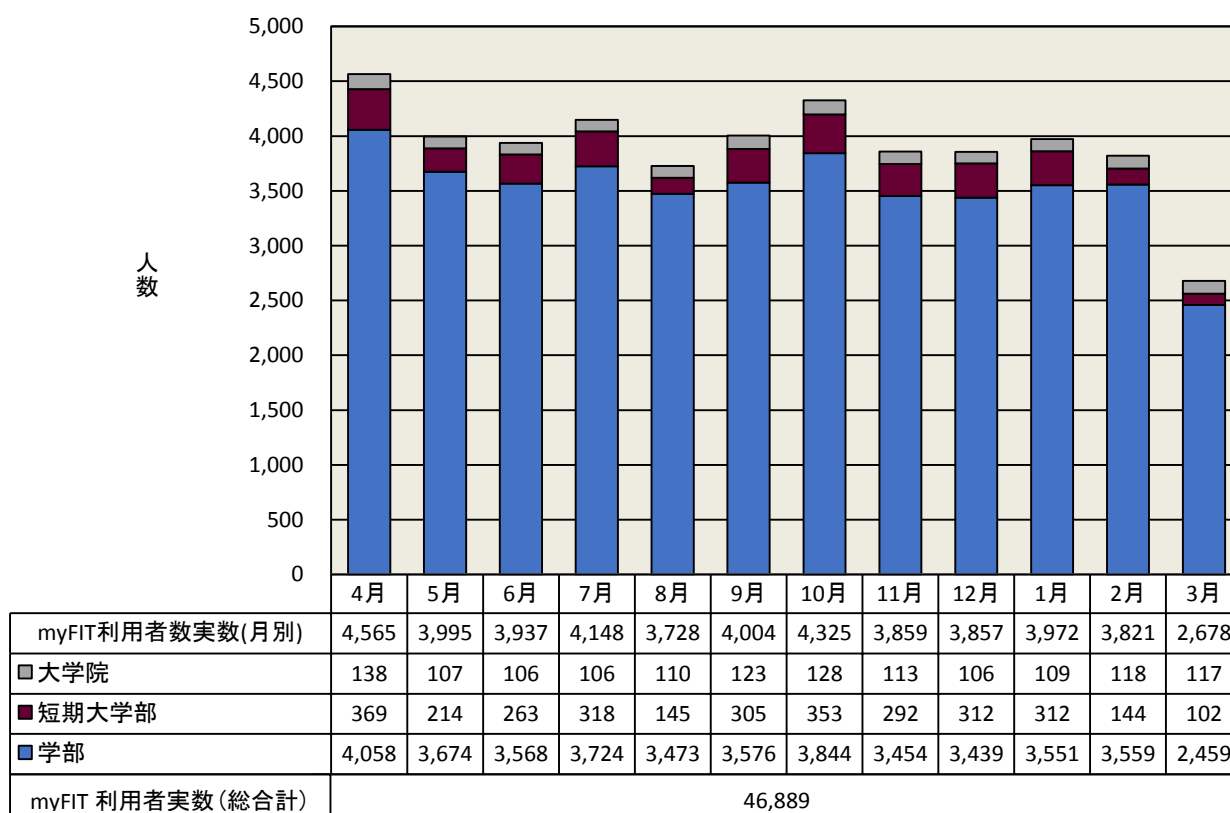


4. myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）利用状況

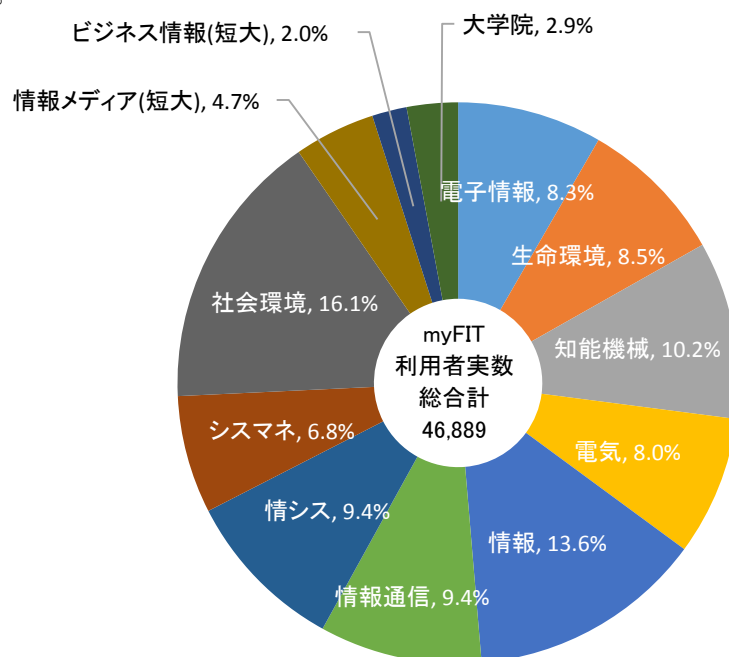
myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）とは、在学生向けに各種学生情報を包括し、ウェブページにて提供する場への入口です。個人ユーザー I D とパスワードでログインすると、教務課、学生課、就職課など事務局からの各種お知らせ情報や、所属学科・専攻の休講情報・補講情報・教室変更などを確認することができます。また、情報処理センターが提供する ICT サービスの入口にもなっています。

myFIT 利用人数

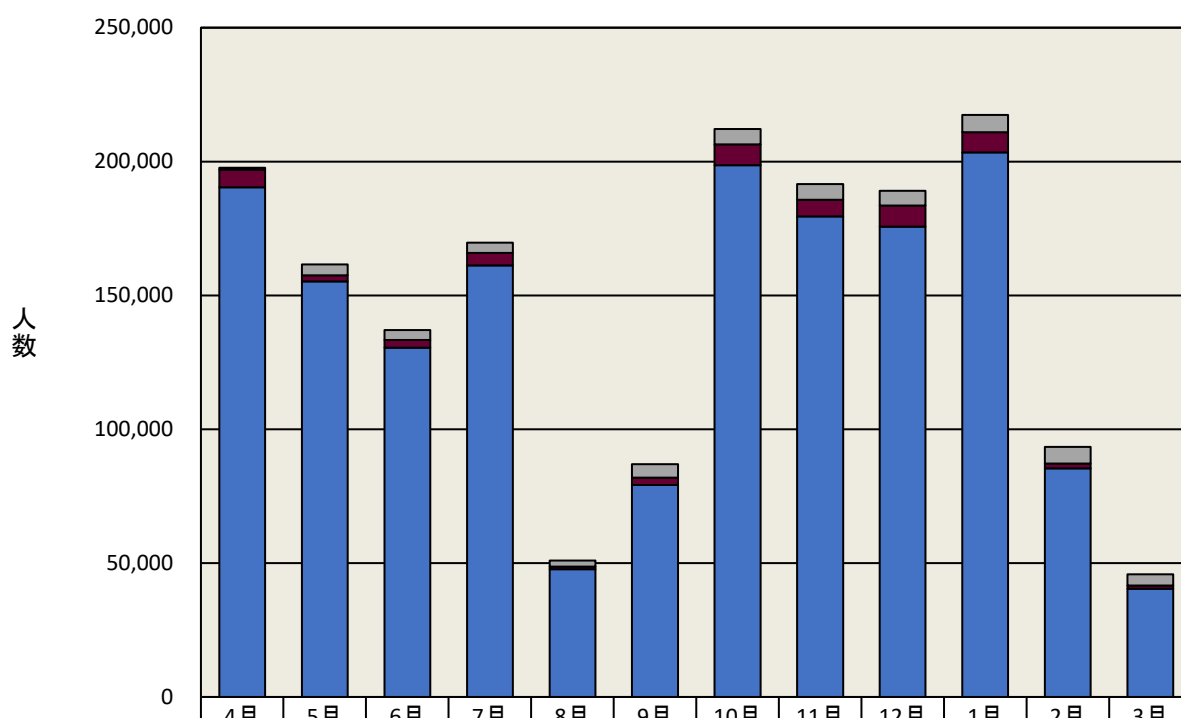
① myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）実数を月別に集計しています。



② myFIT の利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



③ myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）の総利用者数を集計しています。



myFIT総利用者数合計(月別)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 大学院	656	4,039	3,719	3,874	2,374	5,033	5,715	5,898	5,590	6,388	6,189	4,254
■ 短期大学部	6,635	2,277	2,939	4,638	910	2,774	7,849	6,297	7,834	7,505	1,789	1,103
■ 学部	190,370	155,231	130,418	161,176	47,736	79,199	198,604	179,443	175,692	203,475	85,437	40,495
myFIT総利用者数(総合計)	1,753,555											

情報処理センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・ 学生サポート・ヘルプデスク他

情報処理センターでは、経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」および本学マスタープラン（中期経営計画）を念頭に、業務戦略にもとづいた活動を行っています。

情報処理センターの業務戦略

■情報処理センターの業務戦略

情報処理センターでは、MP重点目標に示される「教育の質保証」および「学園ステイタス向上」を後方支援するため、次の業務戦略にもとづいた活動を行っています。

1. 志願者PRと経営効率化に資するため3つの改善を継続

- ・学生満足度の改善
- ・情報サービスの改善
- ・情報基盤の改善

2. IRKの概念とSDを中核に据えた業務基盤の形成

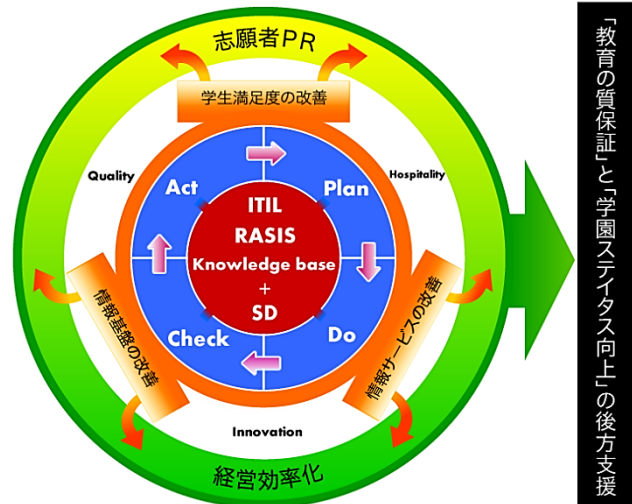
- ・ITIL (Information Technology Infrastructure Library)
- ・RASIS (Reliability Availability Serviceability Integrity Security)
- ・Knowledge base (業務記録データベースの活用: GLPI)
- ・SD (情報技術と情報サービスのエキスパート育成)

3. PDCAサイクルによる業務と取組の点検と改善

- ・業務の効率と品質の点検と改善
- ・業務のプロセスとスケジュールの点検と改善
- ・アクションプログラムの点検と改善

4. 信頼される組織を目指す

- ・Quality : 丁寧な仕事
- ・Hospitality : 思いやりと傾聴する精神
- ・Innovation : 新たな価値の創造



【ITIL】

- ・コンピュータシステムの運用・管理業務の国際的ガイドラインです。
- ・サービス利用者をサポートする「サービスサポート」と、サービスを高い投資効率で長期的に改善する「サービスデリバリー」の二つに分けて考えられています。
- ・後方支援には、情報サービスと改善のための評価が欠かせないため、ITIL 概念を参考にしています。

【RASIS】

- ・コンピュータシステムが期待された機能・性能を安定して発揮できるか否かを検証する評価項目です。
- ・Reliability(信頼性)、Availability(可用性)、Serviceability(保守性)、Integrity(保全性・完全性)、Security(機密性)の各頭文字で表しています。
- ・情報基盤の安定化と改善に必要な評価項目です。

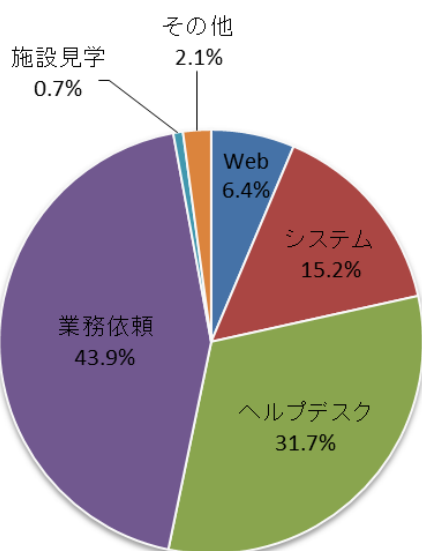
【Knowledge base】

- ・ナレッジマネジメントのための知識データベースです。
- ・作業をブラックボックス化せず、問題解決、ヘルプデスクの応対内容、システム設定、各種業務記録をデータベースに保存し、情報共有と改善に必要な課題抽出、および、作業の「見える化」に役立てます。
- ・SD (スタッフデベロップメント) の観点からも有効なツールです。

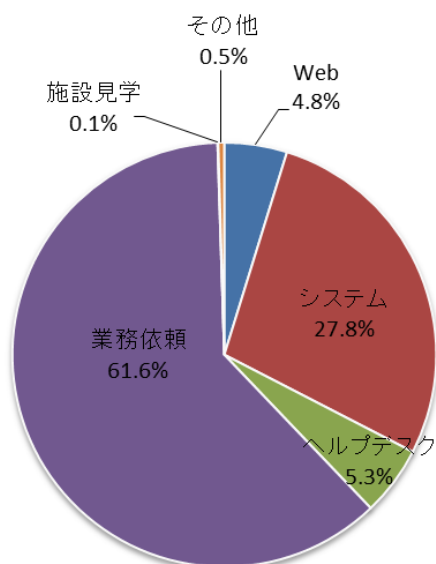
業務記録集計（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

カテゴリ名		発生回数	種別		発生回数 前年度比	合計時間 (h)	平均時間 (h)
			障害対応	業務依頼			
Web	大学	147	10	137	121%	639	4.3
	事務局ポータル	45	9	36	64%	26	0.6
	大学院	8	1	7	38%	51	6.4
	短期大学部	26	2	24	163%	84	3.2
小計 Web		226	22	204	99%	800	-
システム	ネットワーク	133	48	85	114%	1,351	10.2
	事務局	278	31	247	366%	1,040	3.7
	教育研究	115	70	45	82%	2,213	19.2
	研究者情報	13	3	10	650%	44	3.4
小計 システム		539	152	387	160%	4,648	-
ヘルプデスク	学生	614	379	235	128%	156	0.3
	教員	242	170	72	137%	435	1.8
	職員	255	209	46	95%	281	1.1
	非常勤	16	7	9	320%	15	0.9
小計 ヘルプデスク		1,127	765	362	121%	887	-
業務依頼	情報処理センター	1,022	68	954	267%	6,480	6.3
	事務局	425	39	386	170%	2,227	5.2
	教学	76	13	63	152%	1,431	18.8
	城東高校	36	7	29	-	172	4.8
小計 業務依頼		1,559	127	1,432	228%	10,310	-
施設見学	施設見学	26	0	26	124%	9	0.3
小計 施設見学		26	0	26	124%	9	-
その他	プリンター警告対応	66	4	62	-	4	0.1
	取引先対応作業	10	1	9	-	72	7.2
小計 その他		76	5	71	-	76	-
総 合 計		3,553	1,071	2,482	162%	16,729	-

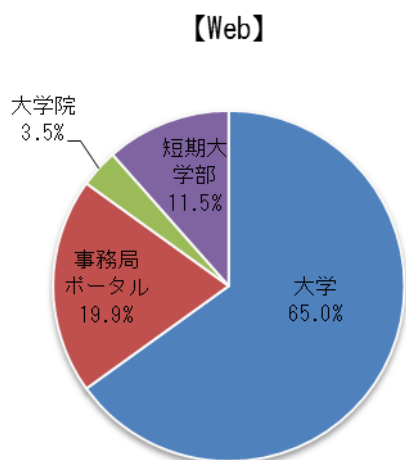
【業務内訳：全体】



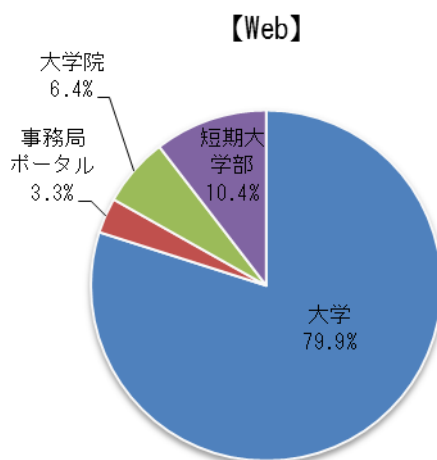
【時間数内訳：全体】



主な業務内訳（カテゴリ単位）

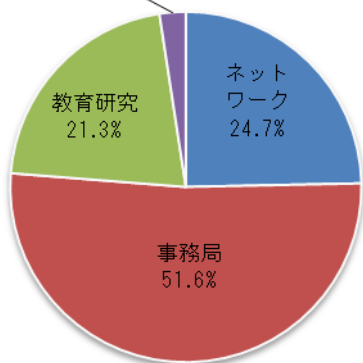


主な時間数内訳（カテゴリ単位）



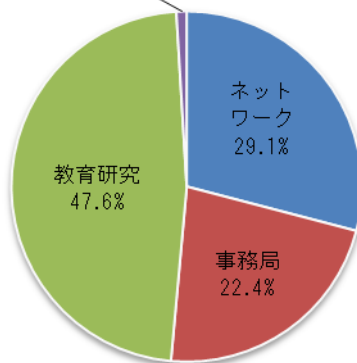
【システム】

研究者情報 2.4%



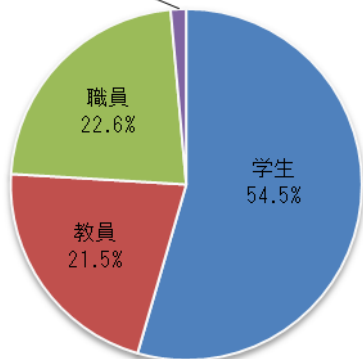
【システム】

研究者情報 0.9%



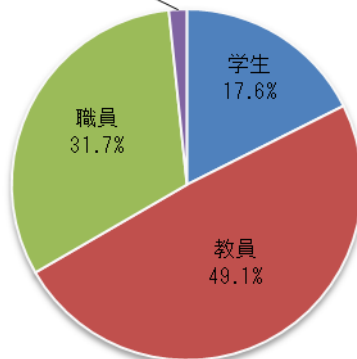
【ヘルプデスク】

非常勤 1.4%

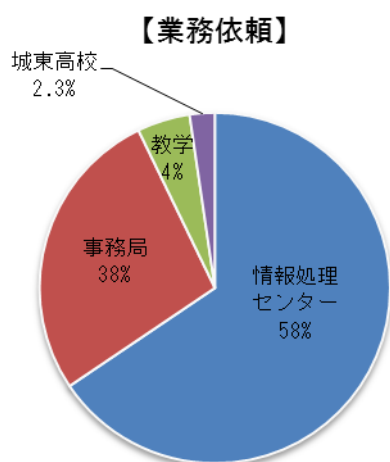


【ヘルプデスク】

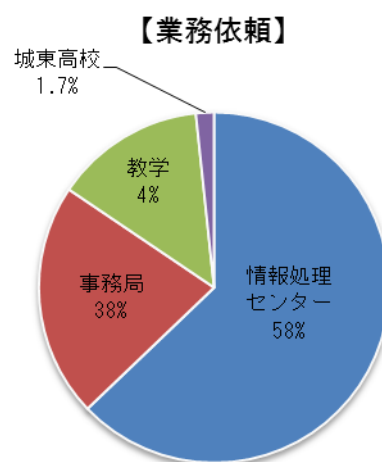
非常勤 1.7%



主な業務内訳（カテゴリ単位）



主な時間数内訳（カテゴリ単位）



2.施設見学者

福岡工業大学では高等学校を主とした学校見学を受け入れています。情報処理センターでは、本学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境、学内総合情報ネットワークシステム－FITNeS や情報処理センター教育システム－BeNeFIT について施設見学を実施しています。

情報処理センター施設見学

	見学日	団体名・学校名	人数
1	5月2日	沖学園高等学校	46
2	5月10日	福岡県立福岡講倫館高等学校	91
3	5月18日	博多高等学校	51
4	5月22日	中村学園三陽高等学校 PTA	17
5	6月17日	筑紫台高等学校	57
6	6月18日	福岡県立糸島高等学校	42
7	6月20日	佐賀県立佐賀工業高等学校	17
8	6月20日	佐賀県立鳥栖工業高等学校	19
9	6月28日	福岡県立三潁高等学校 PTA	30
10	7月3日	佐賀県立神埼清明高等学校	39
11	7月3日	福岡県立福岡工業高等学校	38
12	7月3日	福岡市立和白丘中学校	269
13	7月4日	福岡県立稲築志耕館高等学校	42
14	7月5日	つくば開成高等学校 福岡校	30
15	7月8日	佐賀県立多久高等学校	30
16	7月9日	福岡県立須恵高等学校	40
17	7月10日	中村学園三陽高等学校	141
18	7月10日	純真高等学校	10
19	7月10日	早鞆高等学校	40
20	7月24日	福岡県立宇美商業高等学校	205
21	7月30日	沖縄県立小禄高等学校	70
22	7月31日	福岡県立早良高等学校	79
23	8月1日	福岡県立朝倉光陽高等学校	30
24	8月1日	福岡県立八幡中央高等学校	41
25	8月5日	福岡県立宇美商業高等学校 PTA	31
26	8月7日	祐誠高等学校	196
27	8月22日	福岡市ラグビーフットボール協会	59
28	8月26日	九州国際大学付属高等学校	43
29	9月6日	福岡県立魁誠高等学校	41
30	9月12日	福岡県立玄洋高等学校	80
31	9月17日	福岡県留学生サポートセンター	15

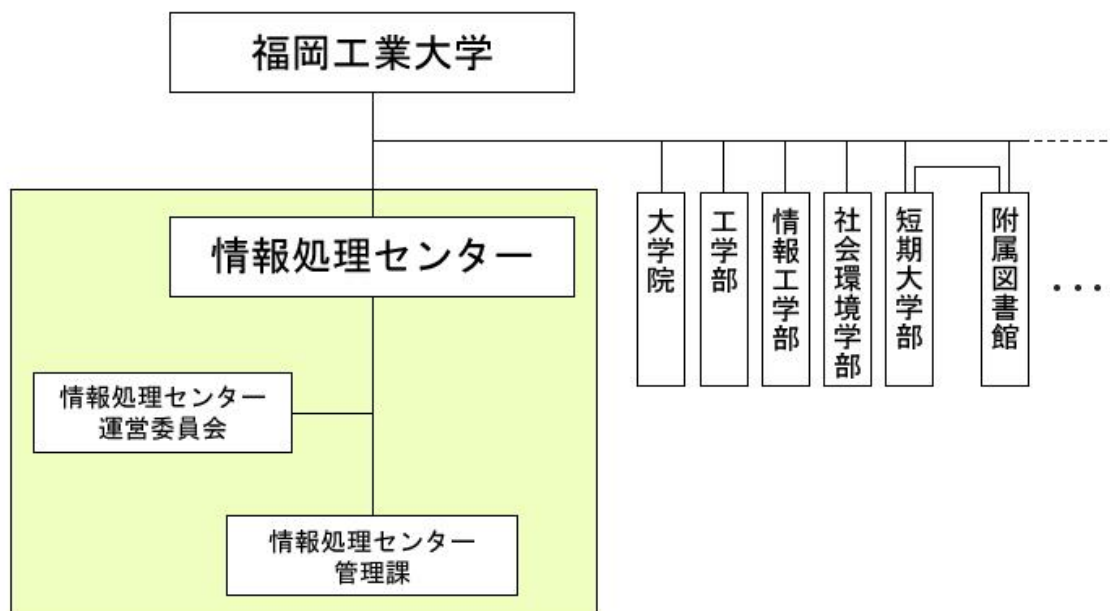
	見学日	団体名・学校名	人数
32	9月26日	希望が丘高等学校	19
33	10月3日	福岡県立八女工業高等学校 PTA	30
34	10月8日	鎮西学院高等学校	50
35	10月10日	大牟田高等学校	94
36	10月11日	佐賀県立多久高等学校	21
37	10月17日	福岡県立大宰府高等学校	50
38	10月18日	福岡市立福翔高等学校	30
39	10月24日	福岡県立若松高等学校	38
40	10月24日	福岡県立武蔵台高等学校	58
41	10月25日	慶成高等学校	39
42	10月29日	立花高等学校	12
43	11月8日	佐賀県立佐賀工業高等学校 教育後援会	34
44	11月28日	長崎県立対馬高等学校 PTA・教職員	5
45	12月3日	佐賀県立有田工業高等学校 保護者後援会役員	18
46	12月4日	福岡県立小郡高等学校	73
47	12月9日	佐賀県立鳥栖商業高等学校	42
48	12月17日	福岡県立三潁高等学校	52
49	12月17日	東筑紫学園高等学校	21
50	1月23日	株式会社福岡ソフトリサーチパーク	5
51	2月13日	筑紫台高等学校	76
52	2月18日	福智高等学校	37
53	2月26日	瓊浦高等学校	79
計（名）			2822

その他

1. 情報処理センター運営組織

システムの管理業務全般は、情報処理センター管理課が行っています。センター管理課の職員は、センター長 1 名、管理課長および、管理課職員 7 名で構成され、教育・研究設備の管理・運用から、ネットワークの管理・運用といった日常の管理業務を遂行しています。

1) 情報処理センター組織図



2) 情報処理センタースタッフ ※平成26年3月現在

- ・センター長 1名
- ・課長 1名
- ・課長補佐 1名
- ・係員 2名
- ・嘱託職員 1名
- ・契約職員 2名
- 計 8名

福岡工業大学
情報処理センター Annual Report
平成25年度版

発行日 2014年10月

編集 福岡工業大学 情報処理センター

お問い合わせ 〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
TEL:092-606-0692 FAX:092-605-1010